

2017年5月31日

株式会社 All Nippon Entertainment Works の株式譲渡について

株式会社産業革新機構（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英、以下「INCJ」）は、同社が保有する株式会社 All Nippon Entertainment Works（本社：東京都港区、代表取締役 CEO: サンフォード・R・クライマン、以下「ANEW」）の全株式について、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社（本社：京都府京都市、代表取締役社長：松本直人、以下「FVC」）に譲渡することを決定致しました。

ANEW は、2011 年 10 月に、国内におけるエンターテインメント関連コンテンツの海外市場展開を事業とする会社として設立されました。具体的には、日本の魅力あるコンテンツを原作とし、ハリウッドのトップクリエイター、有力プロダクション会社、映画スタジオ、テレビネットワーク等と協力しながら、グローバル市場向けのリメイク映画やテレビ番組を共同プロデュースしていきます。ANEW では、現在までに 7 つの案件について映画化に向けた企画・開発作業に着手しており、そのうち 1 件は本年度中に製作開始決定となる見込みです。

INCJ は、ANEW 設立に際し、同社の事業推進に必要な資金を拠出するとともに、今日まで支援してきましたが、この度、FVC から、INCJ に対し、株式譲り受けの提案がありました。FVC は、京都に本社を置く独立系ベンチャーキャピタルで、米国拠点を通じた事業展開も行っています。INCJ では、映画製作開始の目途がついたことに加え、ANEW の今後の事業展開や FVC との提携による成長可能性を慎重に検討した結果、保有する全株式を FVC に譲渡することが適切という判断になりました。

参考)

INCJ は、2011 年 8 月に「本邦コンテンツの海外展開を行う(株)All Nippon Entertainment Works を設立」を公表しています。

URL: <http://www.incj.co.jp/PDF/1417595483.01.pdf>

INCJ は、2012 年 2 月に「株式会社 All Nippon Entertainment Works の設立および新 CEO、新 COO 就任のお知らせ」を公表しています。

URL: <http://www.incj.co.jp/PDF/1330473996.02.pdf>

株式会社 All Nippon Entertainment Works について

設立 2011 年 10 月
所在地 東京オフィス: 東京都港区 / ロサンゼルスオフィス
代表者 サンフォード・R・クライマン
事業内容 国内コンテンツ(ストーリー / キャラクター等)の海外市場に向けた企画開発等
URL <https://www.an-ew.com/>

フューチャーベンチャーキャピタル株式会社について

設立 1998 年 9 月
所在地 京都市中京区
代表者 松本直人(代表取締役社長)
事業内容 ベンチャーキャピタル業務
URL <https://www.fvc.co.jp/>

株式会社産業革新機構(INCJ)について

INCJ は、2009 年 7 月にオープンイノベーションの推進を通じた次世代産業の育成を目指して、法律に基づき設立された会社です。総額約 2 兆円の投資能力を有しており、革新性を有する事業に対し出資等を行うことで産業革新を支援することをミッションとしています。

INCJ は、投資・技術・経営等で多様な経験をもつ民間人材によって運営されており、法令に基づき、当社内に設置している産業革新委員会にて、政府の定める支援基準に従って投資の可否の判断を行い、日本の産業革新に資する投資を実施いたします。

株式会社 産業革新機構 企画調整 Gr. 広報 入江、坂井
東京都千代田区丸の内 1-4-1 丸の内永楽ビルディング 2 1 階
電 話 : 03-5218-7202 URL : <http://www.incj.co.jp/>

[別紙]

1. 対象事業会社

株式会社 All Nippon Entertainment Works

- ・設立 : 2011 年 10 月
- ・代表者 : サンフォード・R・クライマン
- ・所在地 : 東京都港区 / ロサンゼルス
- ・事業内容 : 国内コンテンツ(ストーリー/キャラクター等)の海外市場に向けた企画開発等

2. 支援決定概要

- ・支援決定金額: 60 億円(上限)
- ・実投資額: 22.2 億円
- ・共同投資家: なし(新会社設立時)
- ・株式保有割合: 100%(新会社設立時)
- ・支援決定公表日: 2011 年 8 月
<https://www.incj.co.jp/news/upload/docs/1417595483.01.pdf>
- ・投資ストラクチャー図:
<https://www.incj.co.jp/performance/upload/docs/1417595483.04.pdf>

3. 経緯

(1) 出資の経緯

All Nippon Entertainment Works(以下「ANEW」)は、日本企業が保有するエンターテインメント系コンテンツの海外市場への展開を加速するため、2011 年 10 月に設立されたベンチャー企業です。

INCJ は、前年の 2010 年に経済産業省から企業設立の打診を受けて検討を開始し、翌 2011 年 6 月、総額 60 億円を上限とする投資を決定。第 1 フェーズとして決議した 30 億円のうち、一部を実行しました。

(2) 事業の進捗

これまでに累計 2000 本以上のコンテンツを発掘・選定し、当初想定した立ち上がりは遅れたものの、7 つの案件について映画化に向けた企画・開発作業に着手し、そのうちに 1 件は 2017 年度中に製作開始決定となることを見込んでいます。

ANEW は、日米 2 拠点体制を確立し、日米コンテンツの海外展開におけるノウハウを獲得できたものの、原作に関する著作権等の権利関係の整理プロセスが長期化するなど、当初予定していた第 2 フェーズ移行へのマイルストーンについては遅れました。

(3) Exit の経緯・内容

INCJ は、投資後 5 年が経過し、Exit を検討する中、ANEW の今後の事業展開には株式譲り受けの意向を示した京都の独立系ベンチャーキャピタルであるフューチャーベンチャーキャピタルに委ねるのが最善であるとの判断から、2017 年 5 月、保有する全株式を同社に譲渡することとなりました。

4. 主務大臣(経済産業大臣)の意見

本案件の課題を踏まえ、支援案件全体としての収益性の確保に努められたい。